

岩見沢市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の概要

第 1 改正の趣旨

刑法等の一部を改正する法律（令和 4 年法律第 6 7 号）の施行により、従来の「懲役」及び「禁錮」が廃止され、これらに代えて「拘禁刑」が創設されることを受け、刑事罰に関する規定の整理を行う。

併せて、番号利用法の引用規定の整理を行う。

第 2 改正の内容

(1) 次の条例中の「懲役」を「拘禁刑」に改める。

| 一部改正をする条例 | 改正内容の区分 | |
|----------------------|---------|-------------|
| | 罰則規定 | 資格要件 その他 |
| 岩見沢市議会の個人情報の保護に関する条例 | ○ | |

(2) 情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律（令和 6 年法律第 4 6 号）第 3 条の規定による行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、同法の引用規定の整理を行う（同法第 2 条第 8 項及び第 9 項が 1 項ずつ繰下げ）。

第 3 施行期日

上記第 2 (1) 令和 7 年 6 月 1 日（改正刑法の施行期日と同日）

上記第 2 (2) 情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律（令和 6 年法律第 4 6 号）附則第 1 条第 2 号に掲げる規定の施行の日（令和 7 年 4 月 1 日）

岩見沢市条例第 14 号

岩見沢市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和 7 年 3 月 26 日

岩見沢市長 松 野 哲

岩見沢市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例

岩見沢市議会の個人情報の保護に関する条例（令和 5 年条例第 13 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条第 8 項中「第 8 項」を「第 9 項」に改める。

第 12 条第 5 項の表中「第 9 項」を「第 10 項」に改める。

第 52 条から第 54 条までの規定中「懲役」を「拘禁刑」に改める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、令和 7 年 6 月 1 日から施行する。ただし、第 2 条第 8 項及び第 12 条第 5 項の改正規定は、情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律（令和 6 年法律第 46 号）附則第 1 条第 2 号に掲げる規定の施行の日から施行する。

（罰則の適用に関する経過措置）

- 2 この条例の施行前にした行為の処罰については、なお従前の例による。